

プレスリリース
平成 26 年 4 月 14 日
ナビコムアビエーション株式会社

集中管理型動態管理システムの製品化について

謹啓

毎々格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では、宇宙航空研究開発機構（以下、「JAXA」）が研究開発を進めている「災害救援航空機情報共有ネットワーク（D-NET）」の技術移転を受け、新型動態管理システムの開発を総務省消防庁向けに進めておりましたが、この 4 月より同庁にて実運用が開始されました。この「集中管理型ヘリコプター動態管理システム」は、従来のメール形式から、サーバー・クライアント形式に改良され、災害時においても堅牢性を確保している他、ヘリの整備期間情報を管理・表示する機能も別途追加されています。また、弊社の「ヘリコプター用地図情報表示装置（NMS-01S）」とのマッチングにより機上から地上に向けて登録地点や災害情報、文字メッセージなどが送信できるなど、機能や操作性が格段に向上しております。

本件に関するお問合せは、弊社営業部まで頂けますようお願い致します。

謹白